

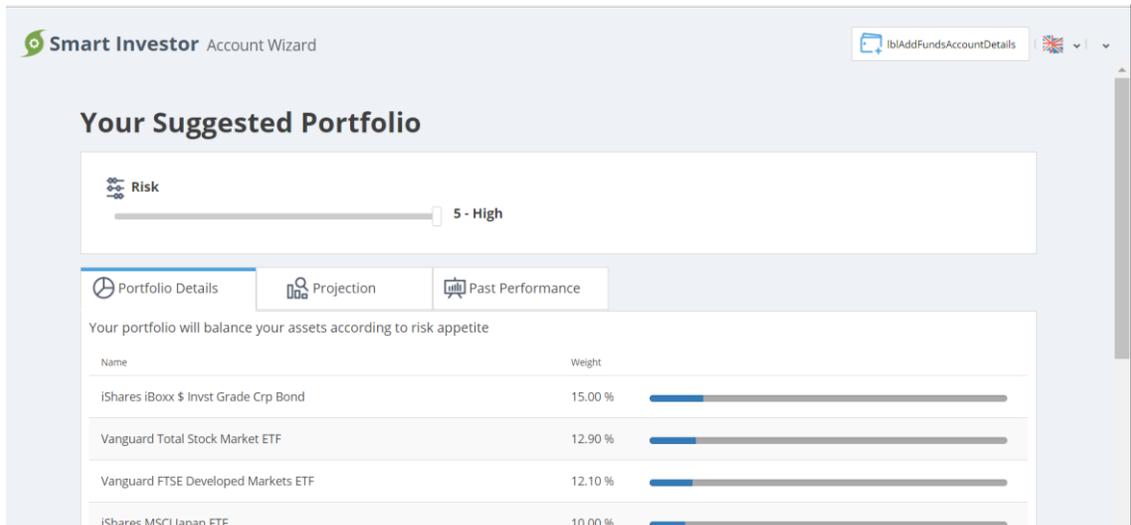
トレーデンシーが金融機関向け CFD 版ロボアドバイザーを開発

革新的なフィンテックプロバイダー、トレーデンシーは CFD 版ロボアドバイザーサービスを通して、金融機関の顧客基盤の成長を長期的にサポートします。

2016 年 12 月 15 日 - 2005 年から金融機関に先進的サービスと商品開発を提供してきたグローバルフィンテック企業、トレーデンシーは、CFD 版ロボアドバイザー（サービス名称『スマートインベスターCFD』）を開発しました。スマートインベスターCFD は、顧客が運用資産を増やすためのロボアドバイザーとして新しい市場を開拓します。本サービスは金融機関のインフラストラクチャーとシンプルかつスピーディーに接続できます。

スマートインベスターCFD は、CFD 取引に興味のあるユーザーや取引する時間が限られているユーザーに対し、予めユーザー自身が設定したリスクの範囲内で CFD 投資を自動もしくは半自動的に行う手段を提供し、なおかつ長期的な運用のガイドラインを示すことでユーザーモチベーションを維持します。その結果、スマートインベスターCFD はユーザーが取引する期間を伸ばし、CFD 取引からの離脱率を抑えます。本プロダクトを導入いただくことで金融機関は近年高まるロボアドバイザーに対するエンドユーザーのニーズに CFD の分野で応えることができ、顧客満足度の向上に貢献します。

トレーデンシーの CEO、リオ・ナバットは次のように述べています。『スマートインベスターを導入いただくことにより、新規ユーザーの離脱問題を軽減することができ、なおかつ自社の休眠顧客に対して再び有益な取引機会を提供することができます。トレーデンシーはエンドユーザーのニーズを汲み取り、金融機関に採用していただけるサービスとソフトウェアをダイレクトにお届けしてきたことに誇りを持っています。ロボアドバイザーの需要の高まりを受けて、2015 年、我々はマーケットニーズを充たす商品デザインとインフラストラクチャーの開発に着手して参りました。その結実した結果の一つが今回のスマートインベスターCFD です。是非一度金融機関の皆様ご覧いただきたいと思えます。』



トレーデンスリー社について

トレーデンスリーはリテール顧客用の B2B 商品開発と先進的なサービス提供にフォーカスする金融テクノロジープロバイダーです。トレーデンスリーは自動トレーディングと投資助言プラットフォームを世界中のエンドユーザーに提供することに成功しています。トレーデンスリーの B2B ビジネスモデルの展開により、世界中の金融機関がトレーデンスリーの革新的な金融テクノロジーを利用して、新しいビジネス機会とマーケットトレンドを創出しています。

トレーデンスリーは 2005 年にミラートレードのコンセプトを生み出し、価値あるプロフェッショナルな知識と自動トレードストラテジーを実装し商品を金融機関向けに提供してきました。2015 年から、トレーデンスリーは既存のテクノロジー技術の成功をベースに、急速に成長しているグローバルロボアドバイザーマーケットに寄与する、クロスアセットマーケット用のエンドユーザー、フロント&バックエンドソリューション、フルスタックデジタル投資エコシステムを金融機関に提供しています。トレーデンスリーは全五大陸で活動しており、特にアジア地域では日本で積極的に活動しています。

ウェブサイト: www.tradency.com